

電信電話記念日^{※1}における取り組みについて ～「SDGsを考え・行動する一日」～

東日本電信電話株式会社北海道事業部(事業部長:阿部 隆、以下「NTT東日本」)は、10月25日(月)をSDGsについて考え・行動する一日と位置付け、気候変動対策(カーボンニュートラル)に取り組めます。

NTT東日本は、すべての事業活動を通じ、社会の持続的な発展に貢献していくことを経営の基本姿勢として、社員一人ひとりが事業活動を通じたCSR活動に取り組んでいます。社会からの要請に迅速に対応していくとともに、全世界的な取り組みである「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け活動しています。

※1「電信電話記念日」:わが国で電信サービスが始まったのは、1869(明治2)年12月(旧暦)ですが、これに先立つ3カ月前の1869(明治2)年9月19日(旧暦)に、東京～横浜間の電信線架設工事に着手しました。この日を新暦に直すと10月23日になることから、10月23日を「電信電話記念日」としています。
今年、10月23日が土曜日であることから、10月25日に振りかえ取り組みます。

1. 実施日: 2021年10月25日(月)

2. 実施内容:

施策	施策内容	換算 ^{※2}	SDGs
リモートワークの実施	エッセンシャルワーカーを除く全社員がリモートワークを実施	通勤CO2排出量約960kg削減 ^(注1) 電力CO2排出量約320kg削減 ^(注2) (リモートワーク時の自宅電力は考慮せず)	 13 気候変動に具体的な対策を
リモート営業の実施	リモート営業の活用		
紙印刷の削減	リモートワーク及びエッセンシャル業務における紙印刷の削減	紙使用CO2排出量約90kg削減 ^(注3) (印刷に伴うCO2排出量は含まず)	
車両利用の削減	車両による移動を原則禁止	ガソリンCO2排出量約870kg削減 ^(注4)	

※2「換算」:公表されている数値を基に当社計算による換算です。

3. 今後の取り組み:NTT東日本は、技術革新や市場の変化、さまざまな課題が顕在している地域社会において、これまで通信事業で培った技術力を礎に地域とのつながりを大切に地域課題の解決及び地域貢献に尽力してまいります。

(注1)輸送量あたりCO2排出量(バス)を使用

「国土交通省https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html」

(注2)CO2排出係数(令和3年度版)を使用

「環境省<https://ghg-santeikohyo.env.go.jp/calc/>」

(注3)A4用紙(PPC)1000kgのCO2排出量を使用

「日本製紙連合会<https://www.ipa.gr.jp/index.php>」

(注4)ガソリン1リットルあたりCO2排出量を使用

「経済産業省<https://www.meti.go.jp/>」